新日軽

取付説明書番号 ME-2124

シテラ機能ポールカスタム スリム型 取付説明書

●この度は、新日軽商品をご採用いただき誠にありがとうございます。 商品を正しく安全に組立・施工していただくために、この取付説明書をよくお読みの上、作業を行ってください。
●本説明書に示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。施工にあたっては必ずお守りください。
●施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。
●電気工事は電気工事士の資格が必要です。電気工事が必要な場合は、必ず電気工事店へ依頼してください。
●この説明書は施工後必ず施主様へお渡しください。

注意事項

施工にあたっては次の点をご注意ください。

◎設置場所・位置について

●ガス給湯器などの熱や排気ガスが製品に直接当たる、またはこもるような場所に設置しないでください。熱による塗装劣化・剥離（はくり）、また排気ガスによる腐食の原因になります。
●施工場所に正しく納まるか確認してください。（寸法・配線・配管等）特にポストはポールから突出しますので、設置上危険のない位置へ設置してください。
●内蔵照明には照度センサ（自動点滅器）が付いています。設置場所を十分に確認してください。設置場所によっては、照度センサが正常に作動しない恐れがあります。
※照度センサ側に障害物（壁・木など）が無いようにしてください。照度センサに光が届かず、消灯しない原因になります。
※昼間に光が当たらない暗い場所への取付けは避けてください。早く消灯・遅く点灯する原因になります。
※夜間にライトなどが当たる明るい場所への取付けを避けてください。点灯しない原因になります。

◎施工時の注意事項

●モルタル用に海砂を使用されますと、多量に塩分が含まれているため、腐食の原因になりますのでご使用を避けていただくか、十分水洗いしたものをご使用ください。
●モルタルやコンクリートの急結剤は腐食の発生や促進作用がありますのでその使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物・珪酸ナトリウム等の入っていないものをご使用ください。
●アルミ商品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合には、ビニールテープ等を貼るか塗料等で絶縁処理をしてください。
●腐食の恐れのある接着剤や化学薬品を使用する場合には、商品と接触しないようにするか接触する部分を完全に養生してください。
●埋め込み柱内部にモルタルやコンクリートや水などが入らないようにしてください。柱内部の異常腐食や柱の凍結破損の原因になります。
●モルタルやコンクリートの抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になりますので、工事中に商品に付着しないようご注意ください。
●施工時に商品の表面に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また、アルミ表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので取扱いには十分注意してください。
●輸入木材には塩素イオン等の腐食成分が多く含まれているものがありますので、その使用を避けていただくか、アルミと接触する部分には木材に塗装するようにしてください。
●基礎施工は、地下埋設物（給水配管等）に影響を及ぼさないように柱位置を決めてください。
●基礎施工は基準通りに行ってください。また、現場の状況（軟弱地盤など）に応じて基礎の大きさを考慮してください。
●地盤が軟弱な場合は、柱の埋め込み深さ、フーチングの大きさを考慮してください。
●寒冷地ではポールを立ててからモルタルを詰めてください。モルタルを入れてからポールを立てると、ポール内部に水が入り凍結破損の原因になります。
●電装商品の場合は、配線工事を必ず電気工事店様（有資格者）に依頼してください。
●照明を取付ける場合は、D種設置（アース）工事を行ってください。
●ポール内部・家側からの配管は、PF管呼び16を使用してください。
●照明とインターホン子機をどちらも取付ける場合は、隔壁となる配管を設けてください。
●電装商品の配線はあらかじめ2m位立ち上げておいてください。
●インターホン子機・配線・信号線・PF管等は、現場手配品となります。また、インターホンは子機と親機は同一メーカー品を使用してください。（子機はJIS1個用スイッチボックス対応品）
●照明用配線には、VVF φ1.6またはφ2.0の3芯単線（アース線を含む）を使用してください。（現場手配してください。）
●養生期間は十分（4日～1週間）にとり、養生期間中は重いものをのせたり、振動させたりしないように指示してください。
●改造・変更をしないでください。

この説明書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容を示しています。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。

絵表示	意味	絵表示	ご使用上の注意とお願い
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると使用者等が負傷する危険や物的損害の発生が予想されることを表しています。	❗	「必ず行っていただくこと」を示しています。

⚠注意

●本体を揺すったり、乗ったり、寄りかかったりしないでください。
●ポストの上には乗らないでください。
●ポストの投函口にむやみに手や棒を差し込まないでください。
●投函物を取り出す場合は、手や指に注意してください。
●年に一回、ネジやボルトの緩みがないか、確認してください。

もくじ

梱包明細 2
納まり図 3
0．LEDフットライトの取付け（※オプション） 4
1．ポールの設置 5
2．ポストの取付け 6
3．インターホン子機の取付け 7
3－1配線 7
3－2インターホン面付けの場合 7
3－3インターホン内蔵の場合 9
4．照明の取付け 9
4－1照度センサの取付け 9
4－2配線 10
4－3照明ソケットの取付け 12
4－4点灯動作の確認 12
4－5外付け照明の取付け（※照明なしポールのみ：オプション） 13
5．背面パネル・側面カバー・キャップの取付け 13
6．オプションの取付け 14
6－1サイン庇の取付け 14
6－2袖パネルの取付け 15
施工工事店様、販売店様へのお願い 16

梱包明細

●施工前に、部材数量および部品数量を確認してください。また、品質に支障のある損傷が無いか確認してください。
●説明書に記載している部材・部品（ビス含）以外は使用しないでください。

表内の（ ）は個数を表しています。

梱包名称		梱包内容
ポールセット	照明付き 標準ポール (H：1600)	ポール本体（1）・背面パネル（1）・側面カバー（2） インターホン台座セット [インターホン台座（1）・インターホン調整アングル（2） φ4×10 トラスタッピン3種（2）・φ4×10 トラスタッピン3種（4）φ4×20 トラスタッピン3種（4） パッキン（2）]・照明アングルセット [照明取付ブラケット（1）・φ4×10 タッピン3種（4）・結束バンド（2）] 照明セット [照明ソケット（1）・照度センサ（1）] キャップセット [スリム型キャップ（1）・スリム型エッジライン用パネル（1）・φ4×30 皿タッピン3種（2） φ4×10 トラスタッピン3種（4）M5×12 十字孔付き六角ボルト（4）・M5 用バネ座金（4）・M5 用平座金（4） M5 ナット（4）・φ4×10 ナベタッピン3種（2）] 取付説明書［ME-2124］（1）・取扱説明書（1）
	照明付き フットライトポール (H：1600)	ポール本体（1）・背面パネル（1）・側面カバー（2） インターホン台座セット [インターホン台座（1）・インターホン調整アングル（2） φ4×10 トラスタッピン3種(2)・φ4×10 トラスタッピン3種(4)φ4×20 タッピン3種(4)・パッキン(2)] 照明アングルセット [照明取付ブラケット（1）・φ4×10 タッピン3種（4）・結束バンド（2）] 照明セット [照明ソケット（1）・照度センサ（1）] キャップセット [スリム型キャップ（1）・スリム型エッジライン用パネル（1）・φ4×30 皿タッピン3種（2） φ4×10 トラスタッピン3種（4）M5×12 十字孔付き六角ボルト（4）・M5 用バネ座金（4）・M5 用平座金（4） M5 ナット（4）・φ4×10 ナベタッピン3種（2）] 取付説明書［ME-2124］（1）・取扱説明書（1）
	照明なし (H：1730)	ポール本体（1）・背面パネル（1）・側面カバー（2） インターホン台座セット [インターホン台座（1）・インターホン調整アングル（2） φ4×10 トラスタッピン3種（2）・φ4×10 トラスタッピン3種（4）・φ4×20 タッピン3種（4） パッキン（2）] キャップセット [スリム型キャップ（1）・スリム型エッジライン用パネル（1）・φ4×30 皿タッピン3種（2） φ4×10 トラスタッピン3種（4）M5×12 十字孔付き六角ボルト（4）・M5 用バネ座金（4）・M5 用平座金（4） M5 ナット（4）・φ4×10 ナベタッピン3種（2）] 取付説明書［ME-2124］(1)・取扱説明書(1)　※φ4×10 ナベタッピン3種(2)は使用しません。

オプション

表内の（ ）は個数を表しています。

梱包名称	梱包内容	施工手順
LED フットライト	LED フットライト（1）	「0 章」で説明
スリム型エッジライン（ブルー色）	スリム型エッジライン用パネル（1）	「4-3」で説明
サイン庇	透明樹脂部品（1）・鋳物カバー（1）・φ4×10 トラスタッピン3種（2） M4 用平座金（2）・φ4×8 トラスタッピン3種（2）	「6-1」で説明
袖パネルセット	柱（2）・格子（3）・胴縁（2）・胴縁カバー（2） キャップセット [格子キャップ（4）・φ4×12 トラスタッピン3種（10）]	「6-2」で説明

照明なしポールに、外付け照明を取付ける場合は別途手配してください。
※施工手順は「4-5」で説明しています。

内蔵タイプのインターホン子機を取付ける場合は、別売品の「インターホンカバー」を手配してください。
※内蔵タイプのインターホン子機の取付けについては、「インターホンカバー」の取付説明書［ME-2125］を合わせて参照してください。

●適合ランプ

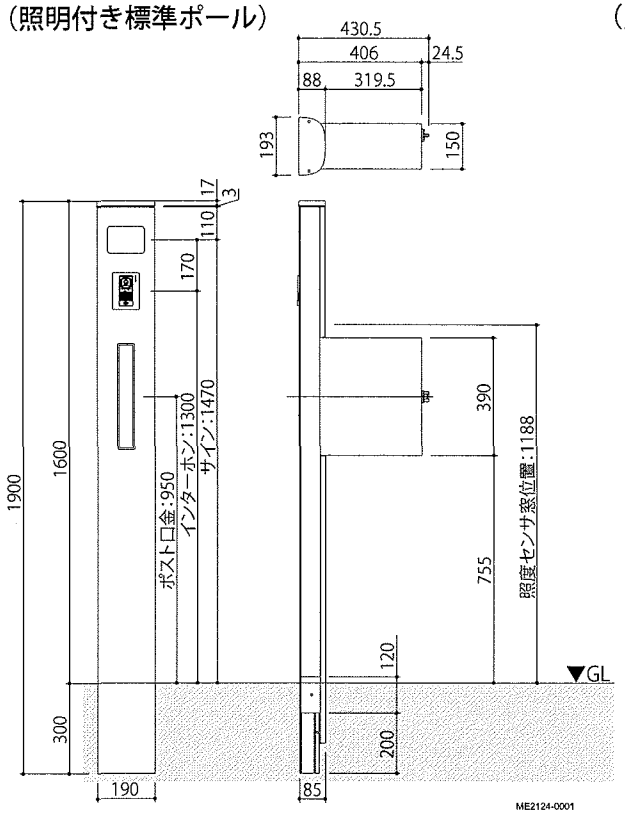
品名	消費電力	使用電圧
E17　電球形蛍光ランプ D10 形×1 灯（電球色）	9W	AC100V（±6%）

納まり図

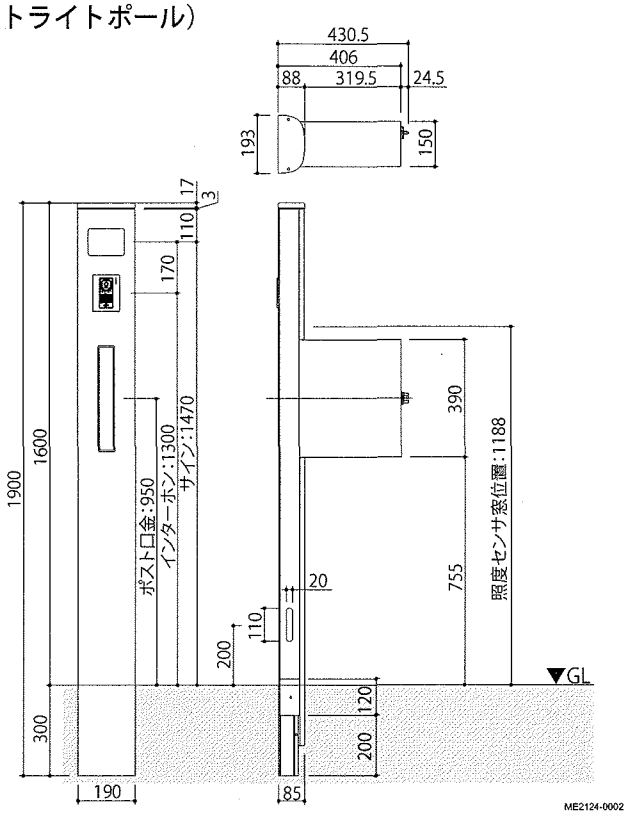
●下記は一例です。他の組合せも可能です。各営業所にお問い合わせください。

標準納まり

●パターン１：H1600
（照明付き標準ポール）

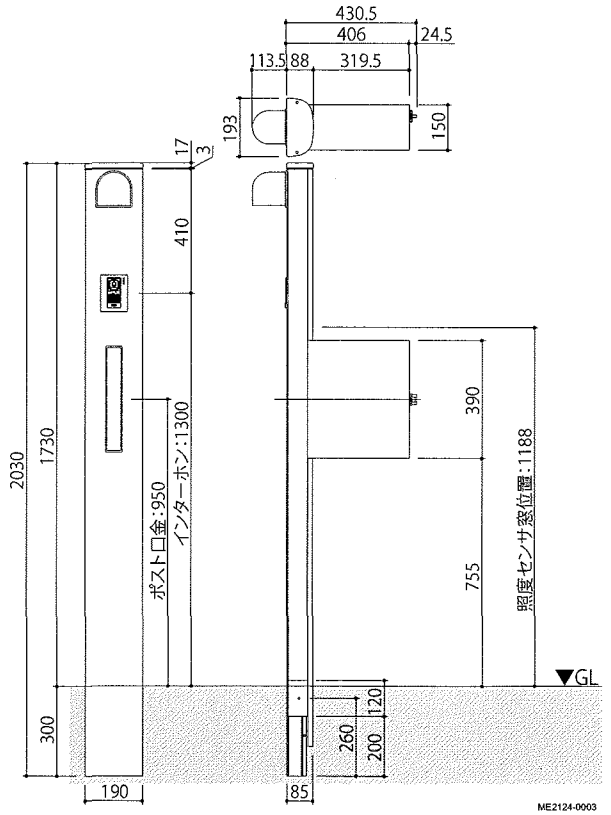


●パターン２：H1600
（照明付きフットライトポール）

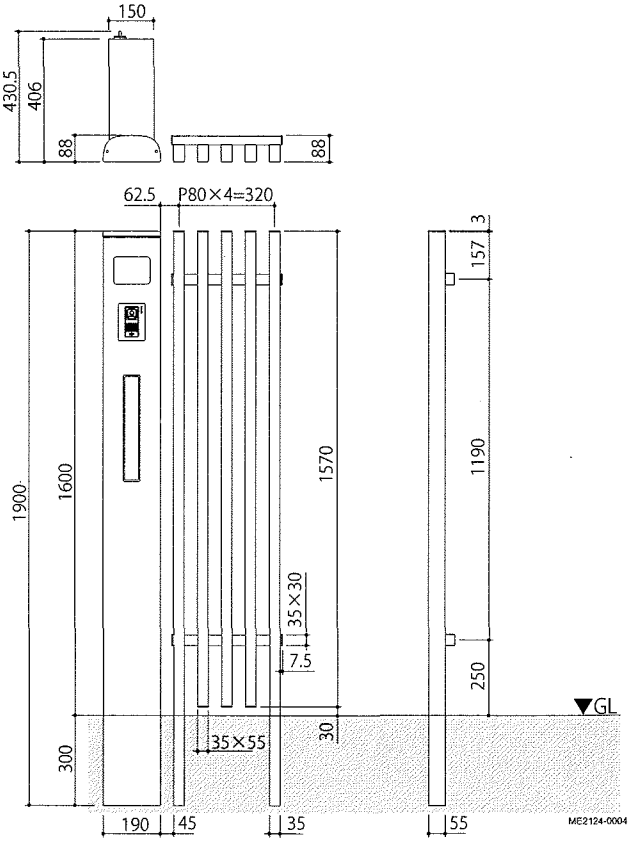


袖パネル納まり

●パターン３：H1730
（照明なし標準ポール）



●照明付きポール＋袖パネル



0 LEDフットライトの取付け（※オプション）

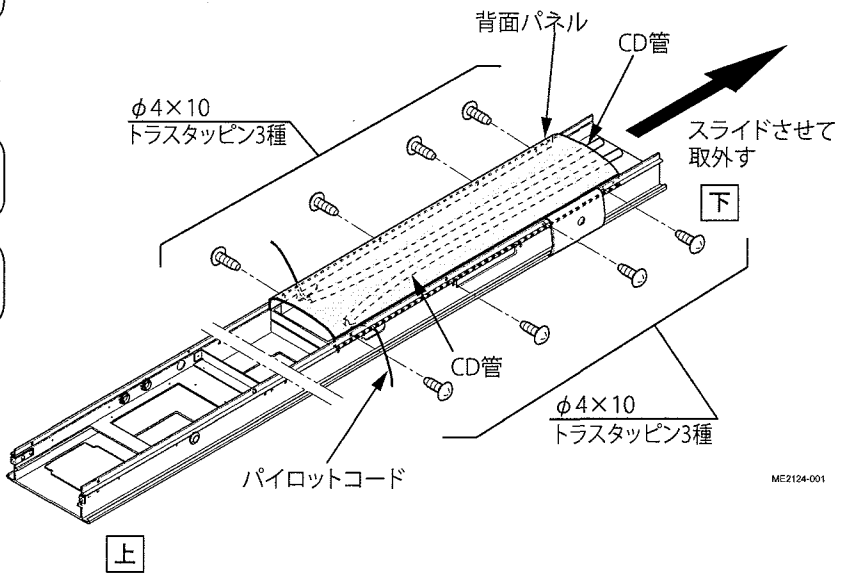
●LEDフットライト無しの場合は、次手順「1.ポールの設置」(5ページ)に進んでください。

ポールを設置する前にLEDフットライトの取付けを行ってください。
※ポールの設置後は取付られません。

①ポールのφ4×10トラスタッピン3種を取外し、背面パネルをスライドさせて取外してください。

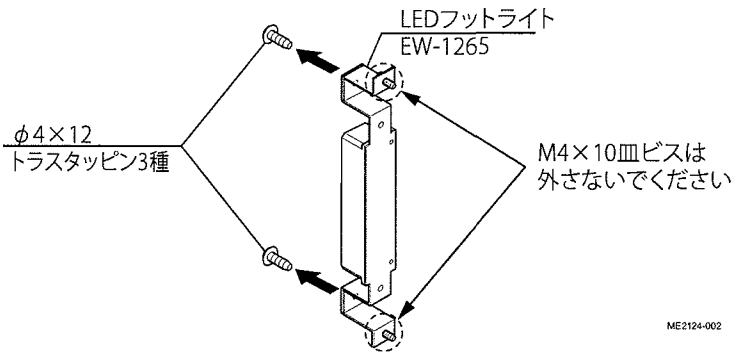
取外したビスは後で使用しますので、なくさないように注意してください。

ポール内側にCD管が入っています。



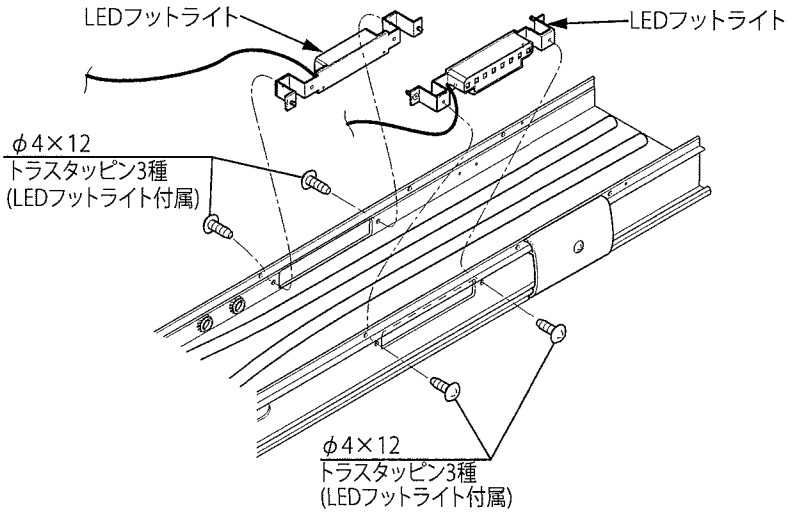
②LEDフットライトに取付られているφ4×12トラスタッピン3種を取外してください。

LEDフットライトに取付けられているM4×10皿ビスは取外さないでください。
※取付けたままで結構です。



③「手順②」で取外したビスを使用して、LEDフットライトをポールに取付けてください。

標準仕様の場合、LEDフットライトは片側1ヶ所に取付けることになっています。ポールの左右をよく確認して取付けてください。

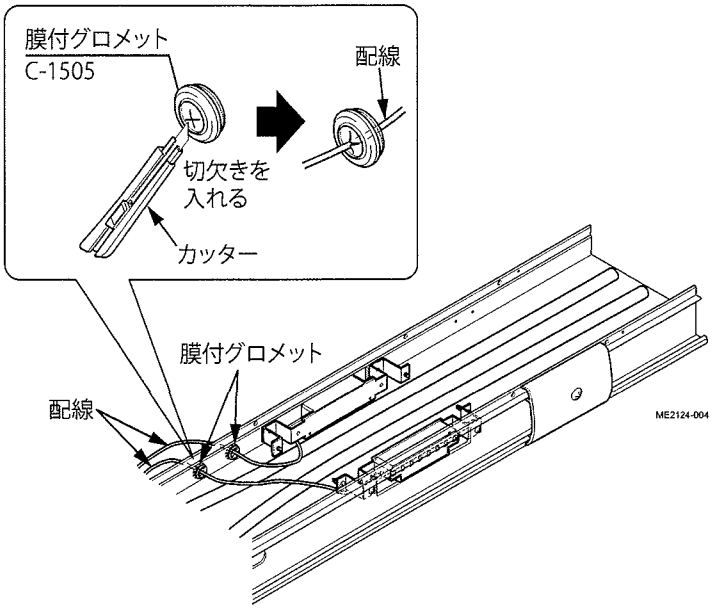


※本図は、両側にLEDフットライトを取付ける場合を示しています

ME2124-003

④ポール側面の膜付グロメットに LED フットライトの配線を通し、配線をポールの外へ出してください。

膜付グロメットには孔があいていません。カッターなどで切欠きを入れて配線を通してください。

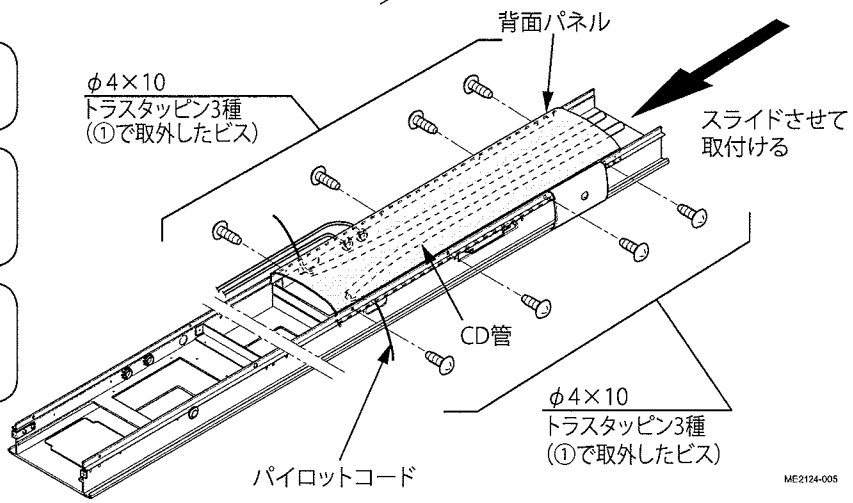


⑤背面パネルを再びポールにスライドさせて取付け、ビスで固定してください。

「手順①」で取外したビスを使用してください。

ポール内の CD 管を取出さないでください。
※ CD 管は固定されていませんので注意してください。

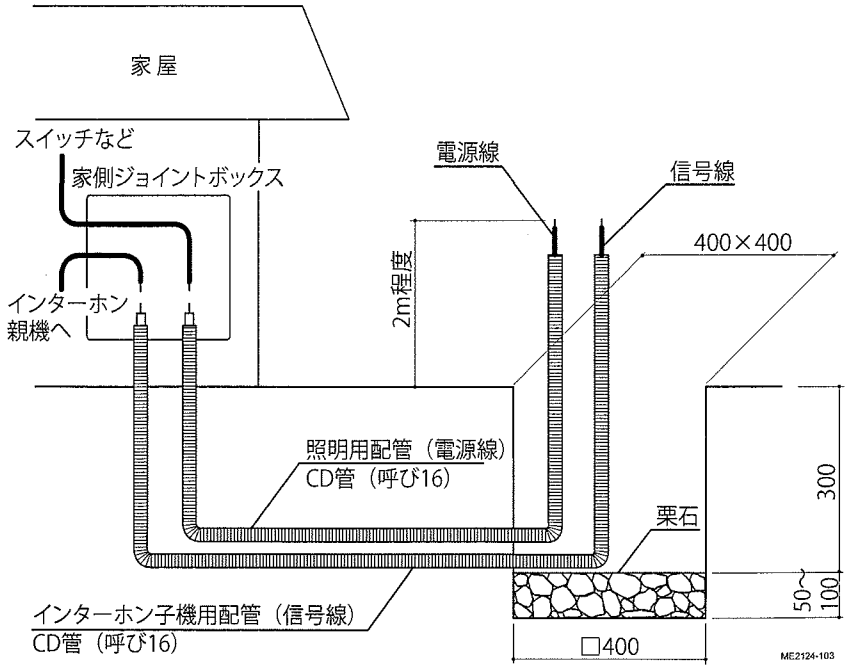
背面パネルをスライドする際、LED フットライトの配線を傷付けないように注意してください。



1 ポールの設置

①取付場所に基礎穴を掘り、栗石を敷いてください。

②基礎穴まで、インターホン子機用・照明用配管を埋設してください。



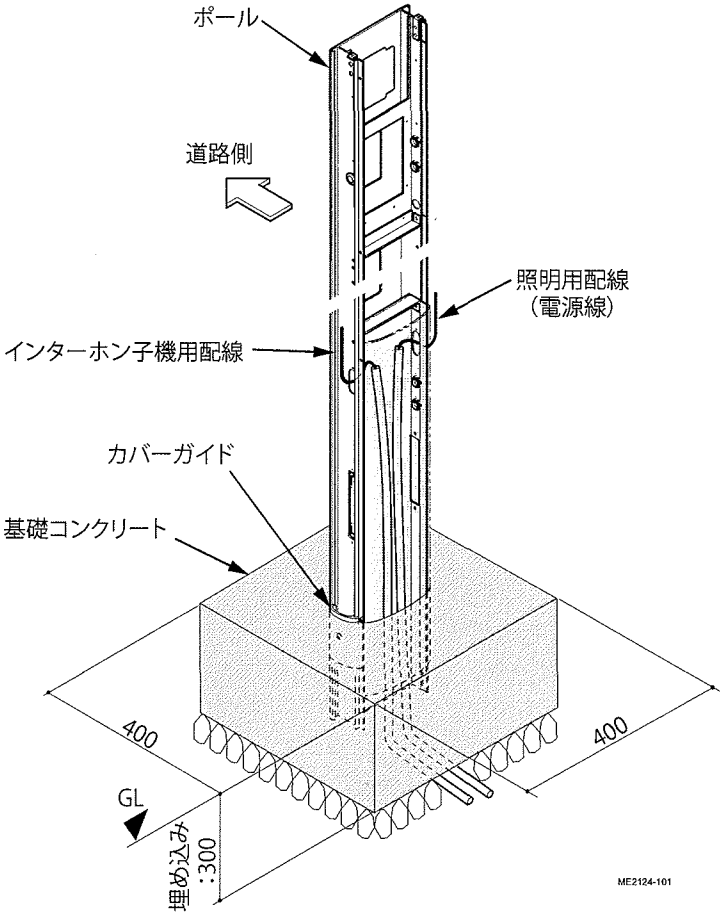
③パイロットコードを使用して、インターホン子機用・照明用の配線をポールの外に出してください。

外観右側：インターホン子機用配線
外観左側：照明用配線

④埋め込み深さ・高さ・垂直水平を調整し、コンクリートを流してポールを固定してください。

●コンクリートが固まるまで、添え木等で動かないようにしてください。
●ポールや配管内に水が入らないようにしてください。

ポール側面のカバーガイドを埋め込まないでください。

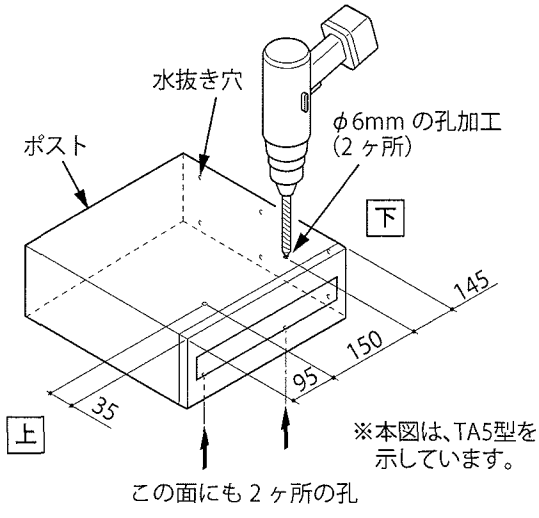


2 ポストの取付け

●ポスト本体の取付説明書を合わせて参照してください。

①ポストにφ 6mm の孔を 4 ヶ所（片側 2 ヶ所ずつ）あけてください。

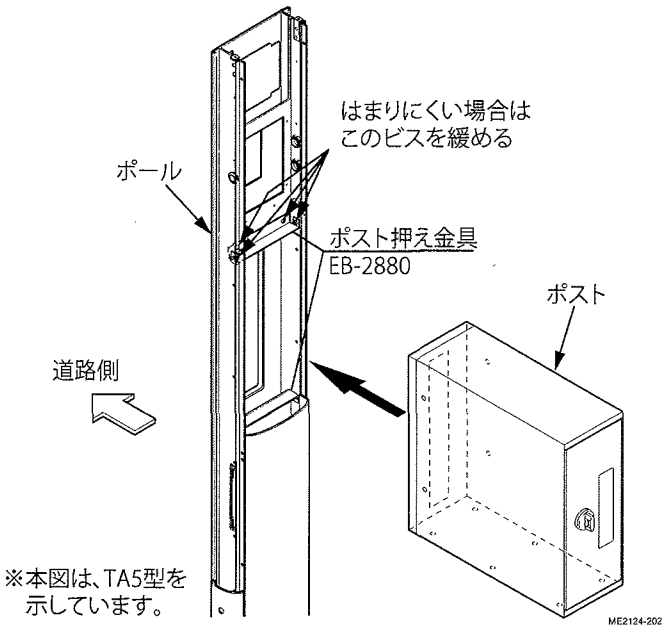
ポストには上・下があります。水抜き穴がある側が「下」です。



②ポストをポールにはめ込んでください。

ポストの孔と、ポールの位置が合うまでポストをはめ込んでください。

ポストがはまりにくい場合は、ポスト押さえ金具のビスを緩めてください。

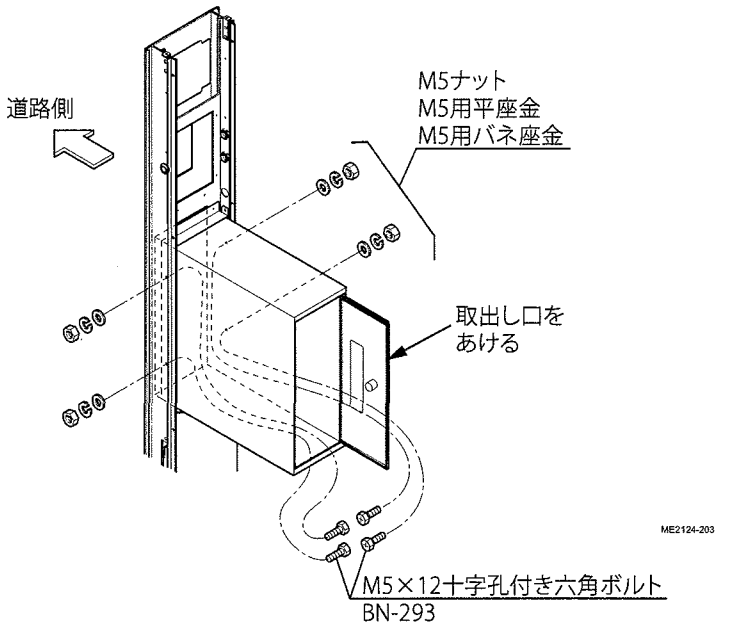


③ポストの取出し口をあけてください。

④ポスト内側より十字孔付き六角ボルトを差し込み、ナットで取付けてください。

ポストは開閉により振動します。ボルト・ナットを確実に締め付けてください。

「手順②」でポスト押さえ金具のビスを緩めた場合は、ビスを締め直してください。



3 インターホン子機の取付け

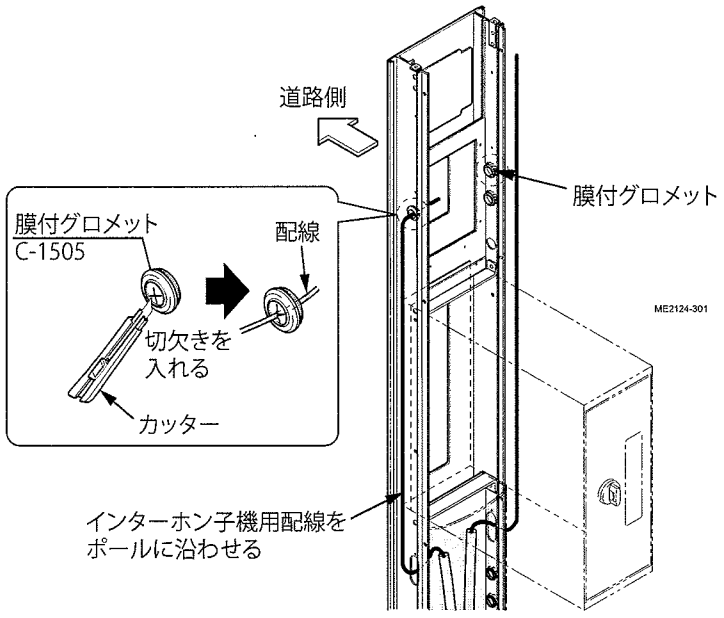
3－1 配線

①「1. ポールの設置」でポールの外へ出した配線をポール側面へ沿わせて、膜付グロメットに通してください。

ポスト取付けボルトで配線を傷付けないようにしてください。

配線はポールに沿わせてください。
※ポールに沿わせずに配線すると、後でカバーが取付けられなくなる場合があります。

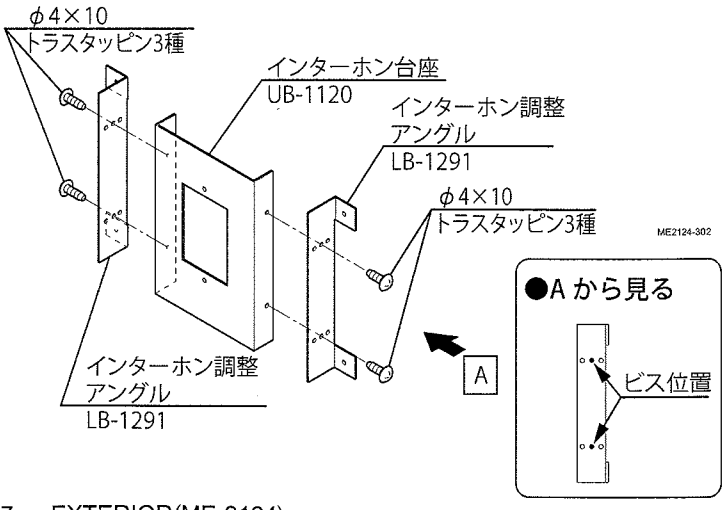
膜付グロメットには孔があいていません。カッターなどで切欠きを入れて配線を通してください。



3－2 インターホン面付けの場合

①インターホン調整アングルをインターホン台座に取付けてください。

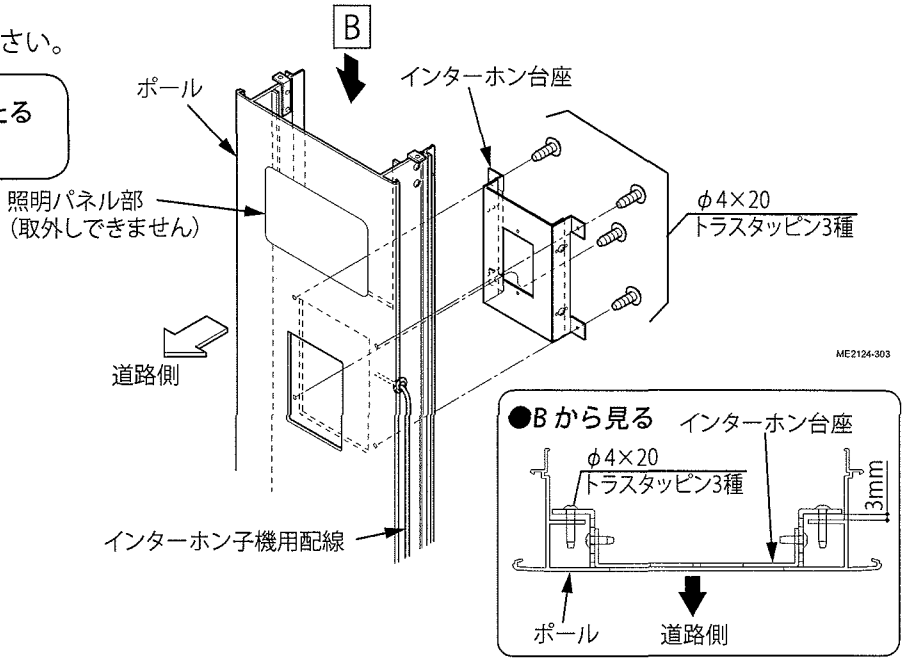
インターホン調整アングルの中央の取付孔を使用してください。



インターホン子機の取付け

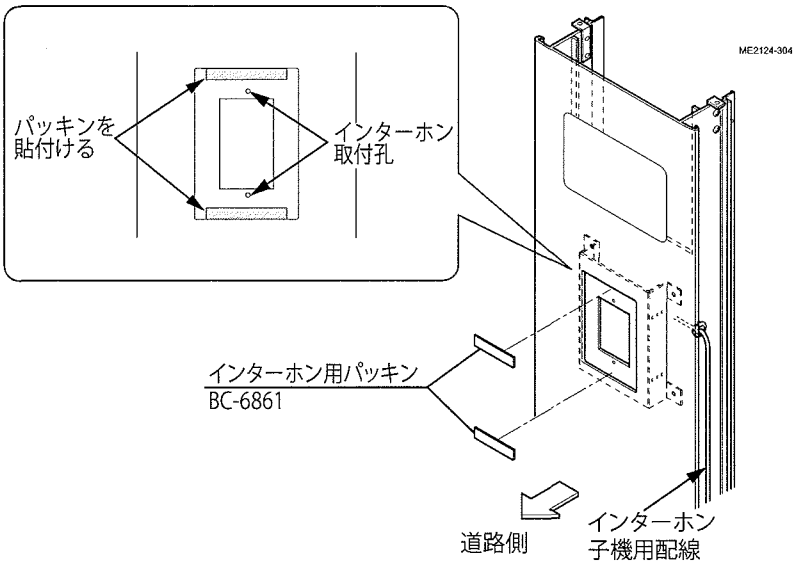
②インターホン台座をポールに取付けてください。

ポール前面にインターホン台座が当たるまでビスを締め付けてください。



③インターホン台座にインターホン用パッキンを貼付けてください。

インターホン台座のインターホン取付孔をふさがないように、貼付けてください。



④インターホン子機を結線し、インターホン子機をインターホン台座へ取付けてください。

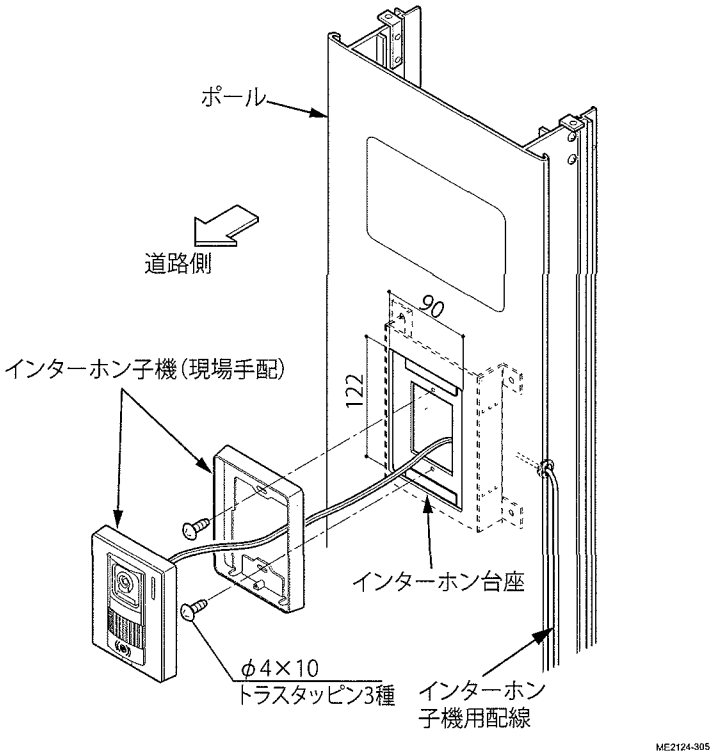
⚠注意

結線は、電気工事店様（有資格者）が行ってください。

余りの信号線は、ポール内に押し込んでください。

ポールの切欠きをインターホン子機が完全に覆うように取付けてください。

結線については、インターホンの取付説明書を参照してください。



3－3 インターホン内蔵の場合

①「インターホンカバー」の取付説明書［ME-2125］を参照して、インターホン子機を結線し、インターホンカバーをインターホン子機に取付けてください。

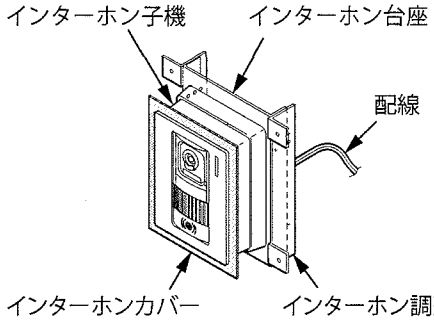
⚠注意

結線は、電気工事店様（有資格者）が行ってください。

余りの信号線は、ポール内に押し込んでください。

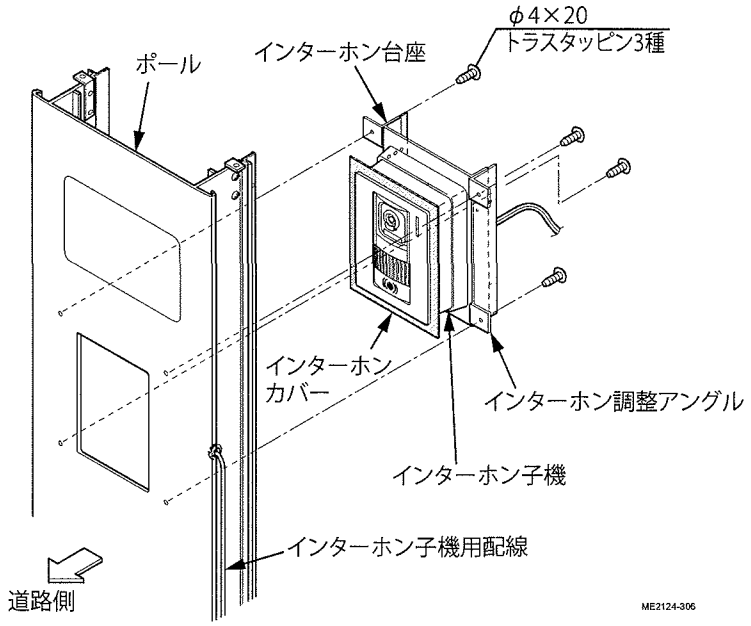
参照説明書
・インターホンカバー［ME-2125］

※［ME-2125］を参照して組立てる



②インターホン子機をポールに取付けてください。

φ４×20トラスタッピン３種を確実に締め付けてください。
※インターホンカバーをポールの切欠きに納めてください。



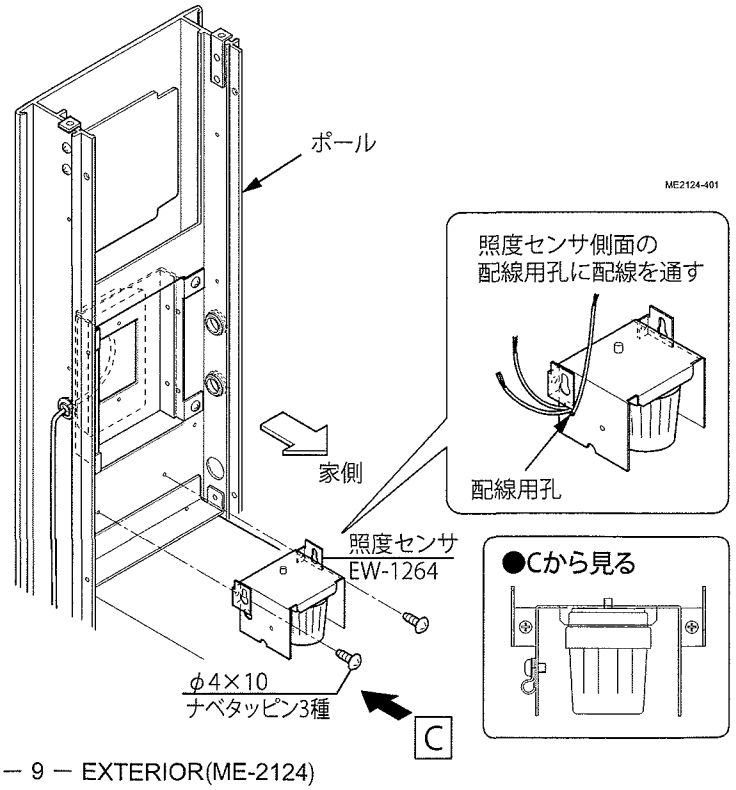
4 照明の取付け

●照明に付属の取付説明書を合わせて参照してください。

4－1 照度センサの取付け

「標準ポール」「フットライト用ポール」の場合に取付けてください。
※「照明なしポール」の場合は取付不要です。

①照度センサをポールに取付けてください。



4－2 配線

オプションのLEDフットライトを使用する場合は、下記「LEDフットライトを使用する場合」を参照してください。

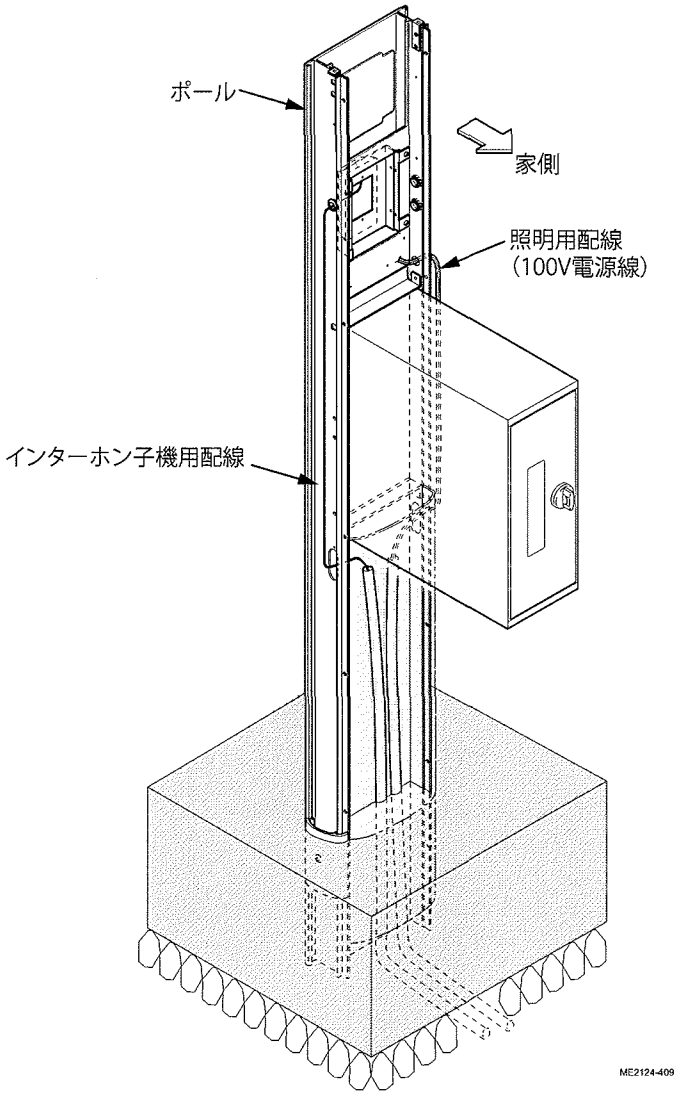
①「1. ポールの設置」でポールの外へ出した配線をポール側面に沿わせて、ポール内側に通してください。

⚠注意

- **照明用配線は、VVF φ 1.6 またはφ 2.0 の3芯単線（アース線を含む）を使用してください。（現場手配品）**
- **必ず、アース線を接地（アース接続）してください。**
  ※不良の場合、感電・漏電の原因となります。

ポスト取付ボルトで配線を傷付けないようにしてください。

配線はポールに沿わせてください。
※ポールに沿わせずに配線すると、後でカバーが取付けられなくなる場合があります。

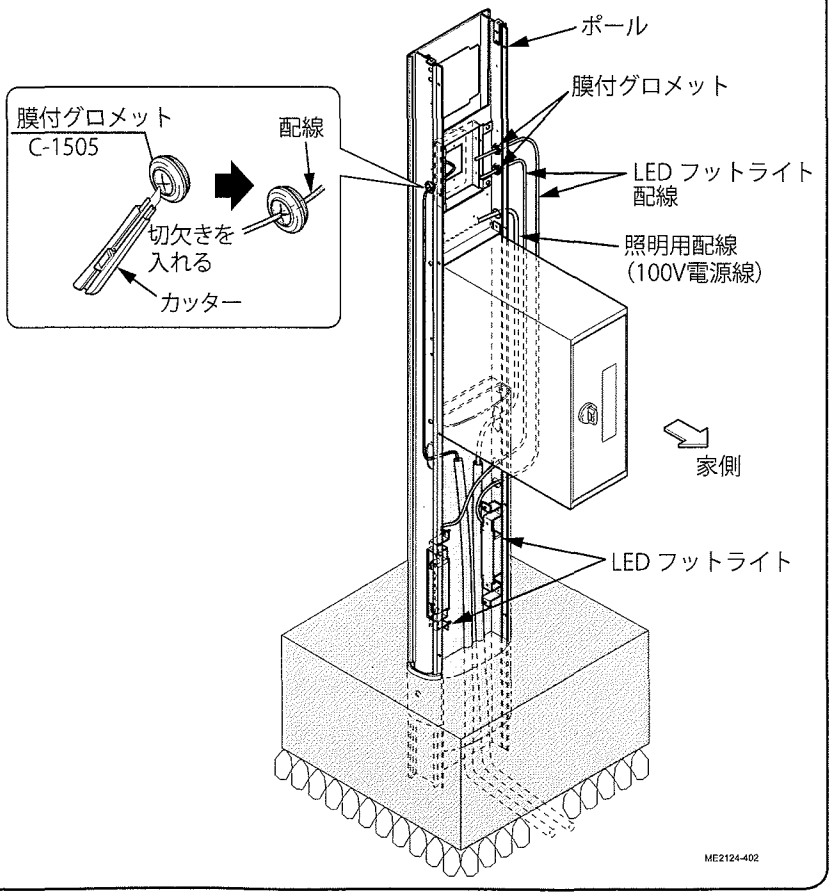


● LEDフットライトを使用する場合

①LEDフットライト配線をポール側面に沿わせて配線し、膜付グロメットに通してください。

LEDフットライト配線を、ポールの膜付グロメット付きの孔に通してください。
※標準仕様の場合、LEDフットライトは片側1ヶ所に取付けることになっています。ポールの左右をよく確認して取付けてください。
※右図は、LEDフットライトを両側に取付ける場合のイラストで説明しています。

膜付グロメットには孔があいていません。カッターなどで切欠きを入れて配線を通してください。



②配線図にしたがい、配線してください。

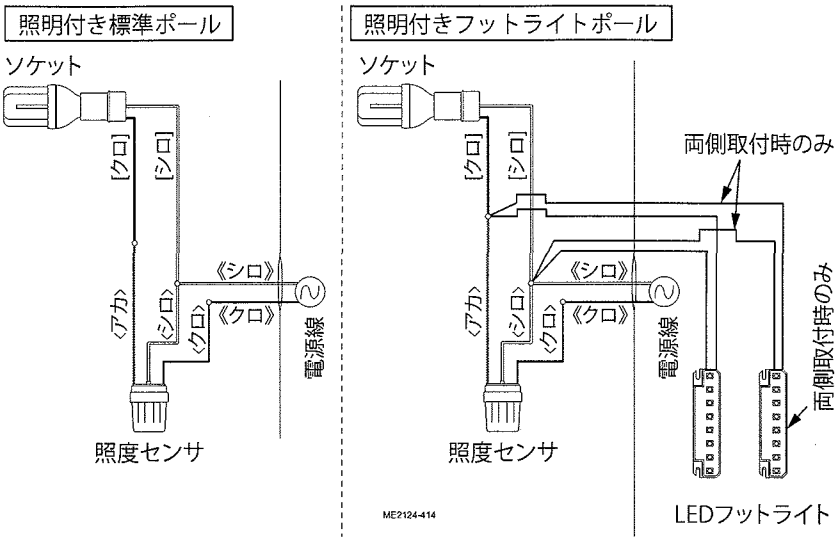
⚠注意

結線は、電気工事店様（有資格者）が行ってください。

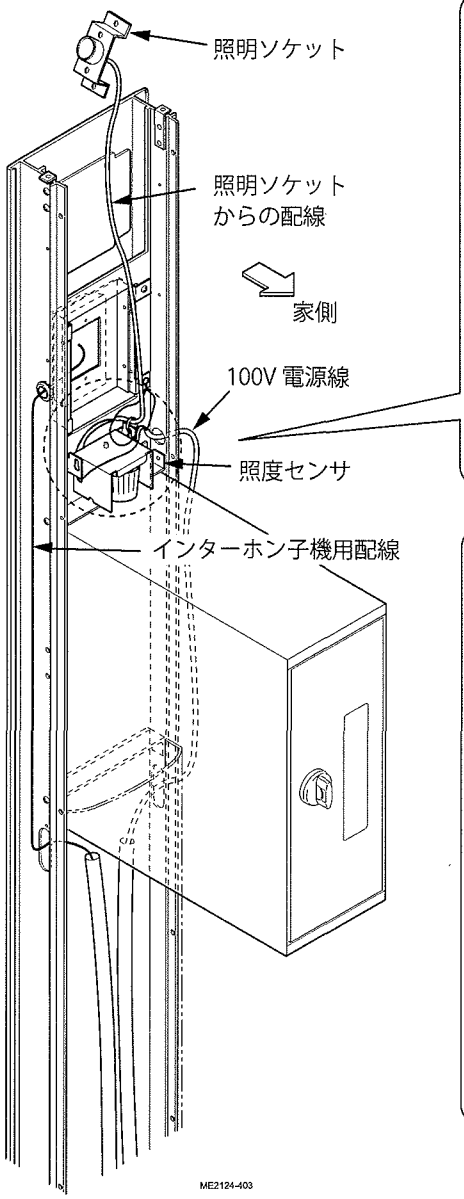
- ●配線接続部は圧着スリーブで確実に行い、自己融着テープなどで防水テーピングを施してください。
- ●接続部がポストに触れないようにしてください。また、接続部は上向きになるように結線してください。
- ●インターホン子機用配線に他の配線（100V 配線照明ソケット配線、LED フットライト用配線）がかからないように注意して結線してください。
- ●照明の接地端子、およびポール本体に D 種接地（アース）工事を行ってください。

※不良の場合、感電・漏電の原因となります。

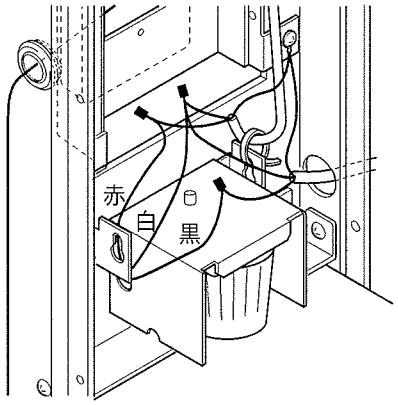
●配線図



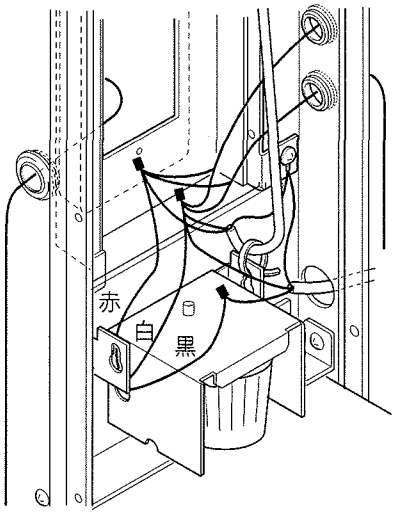
●照明付き標準ポールの場合



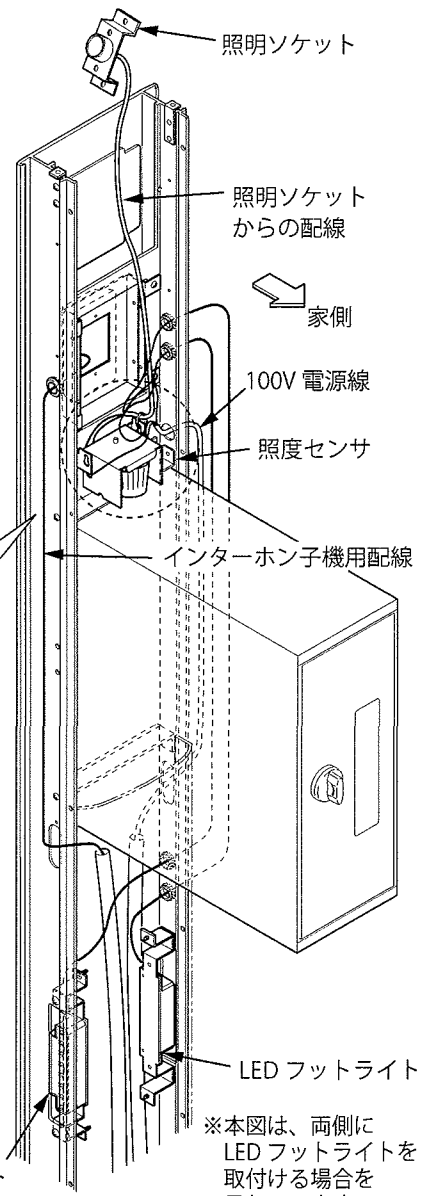
●詳細図



●詳細図



●照明付き
フットライトポールの場合

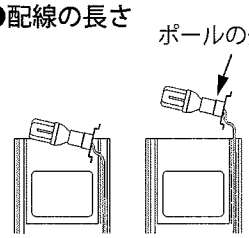


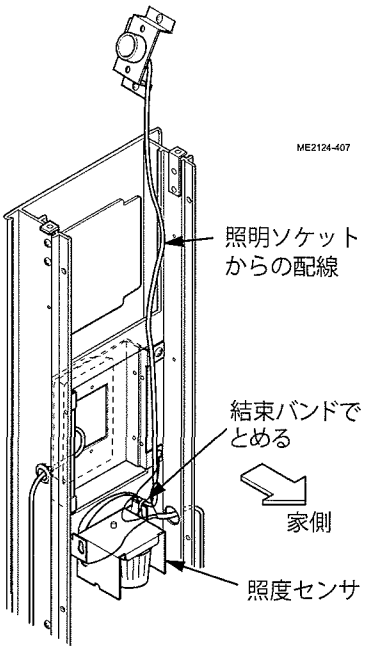
※本図は、両側に LED フットライトを取付ける場合を示しています。

③照明ソケットの配線を照度センサの台座に結束バンドでとめてください。

> **照明ソケットを持ち上げたとき、照明ソケットがポールの外に出るよう、（10cm程度）配線を長くしてください。**
> ※後から照明の取替えができなくなります。

●配線の長さ

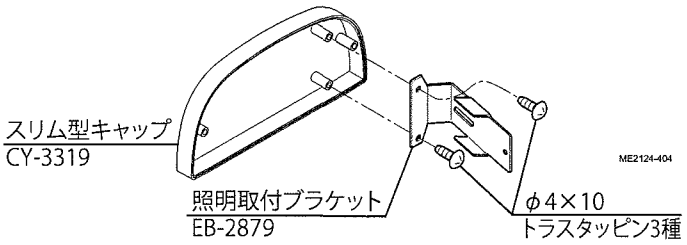


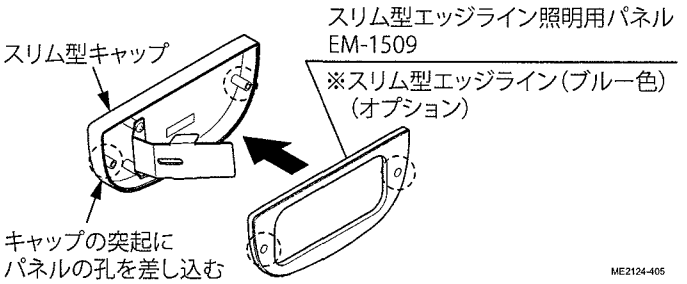


4－3 照明ソケットの取付け

①照明取付ブラケットをスリム型キャップに取付けてください。
②スリム型エッジライン用パネルをスリム型キャップに取付けてください。

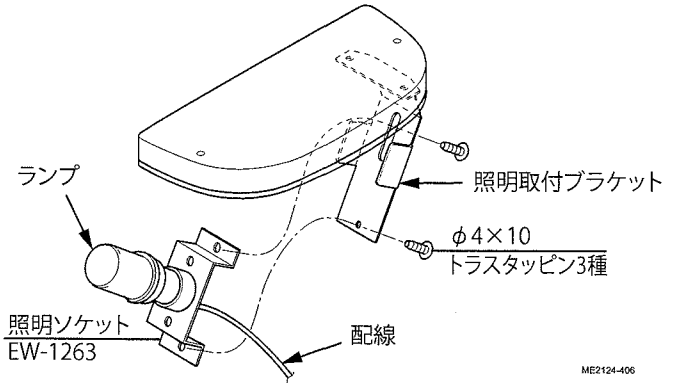
> **オプション（別売品）でブルー色を取付けることができます。**
> ※オプション（ブルー色）の場合、ポールに付属のエッジラインは使用しません。





③ランプを照明ソケットに取付けてください。
④照明ソケットを照明取付ブラケットに取付けてください。

> **照明取付ブラケットに同梱されているビスを使用してください。**

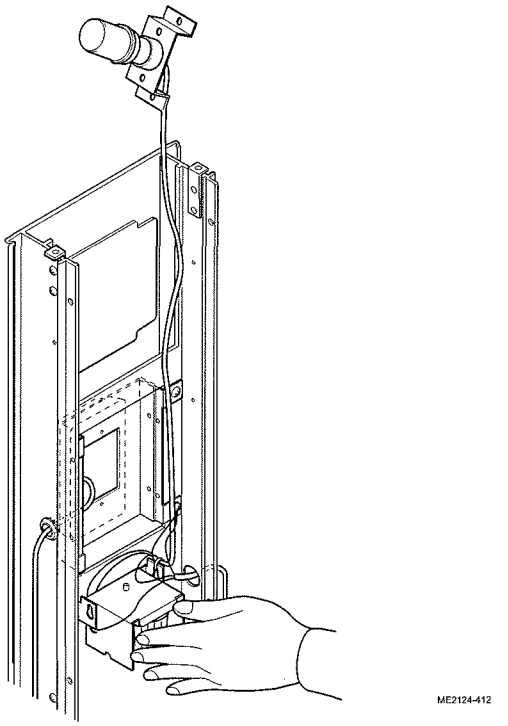


4－4 点灯動作の確認

> **照度センサが作動すると、夜に点灯し昼間は消灯する仕組みになっています。**

①照度センサに光を当てて、照明が消灯することを確認してください。
②照度センサを手などで覆い、照明が点灯することを確認してください。

> **●通電直後は、周囲の明るさに関わらず照明が点灯しますが、2～3分ほどで消灯します。**
> **●点灯動作を確認する場合は、照度センサを手などで覆ってください。1～3分ほどで再び点灯します。**
> **●照度センサは周りの環境により、反応がにぶくなる場合があります。周りの環境をよく確認してください。**



4－5 外付け照明の取付け（※照明なしポールのみ：オプション）

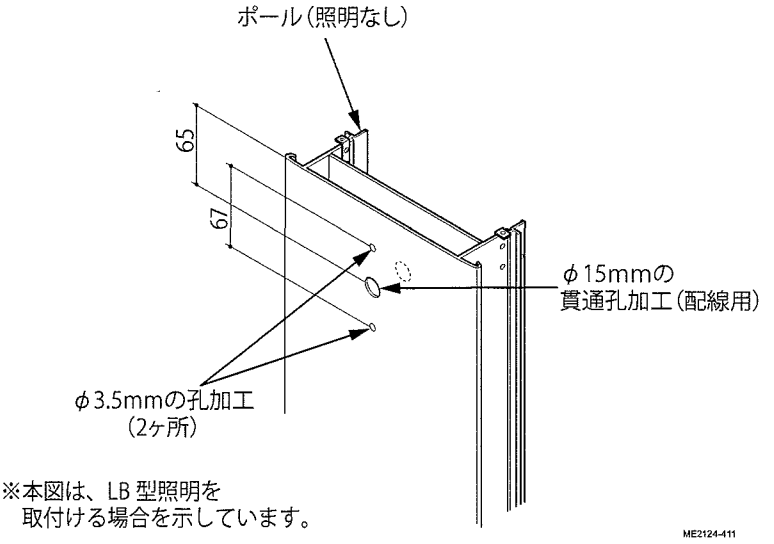
照明に付属の取付説明書を合わせて参照してください。

①ポール本体に照明取付用の孔をあけてください。

配線用には、φ 15㎜ の貫通孔をあけてください。

②照明に付属の取付説明書を参照して、照明を取付けてください。

●照明取付用には、照明に付属のビスを使用しないでください。
●別途「φ 4 × 14 トラス小ネジ」を現場手配してください。



※本図は、LB 型照明を取付ける場合を示しています。

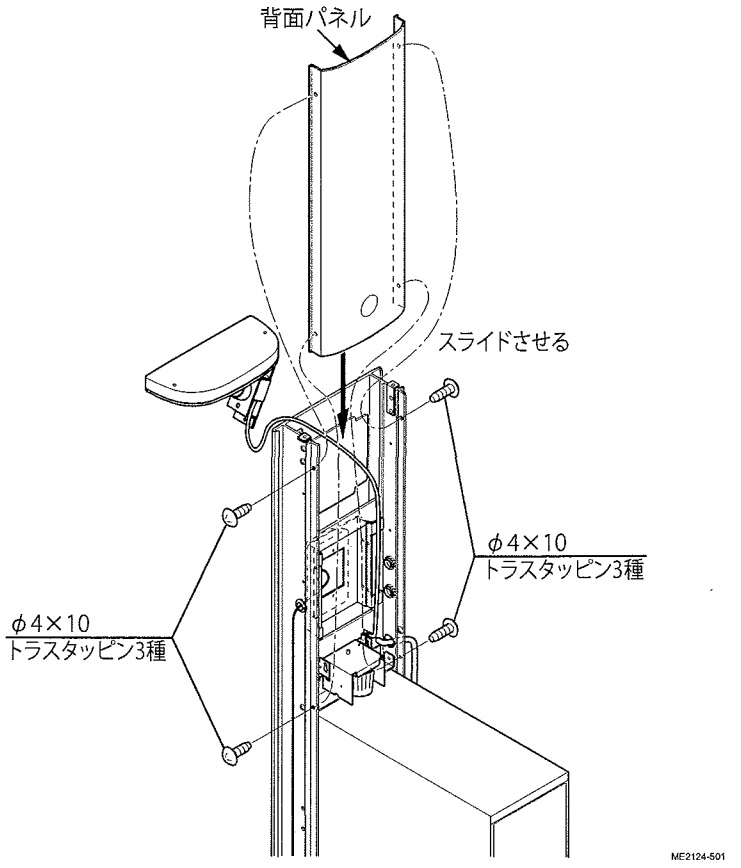
ME2124-411

5 背面パネル・側面カバー・キャップの取付け

①ポール上部より背面パネルをスライドさせて挿入してください。

配線をまき込まないように注意してください。

②ポール側面より、ビスで固定してください。

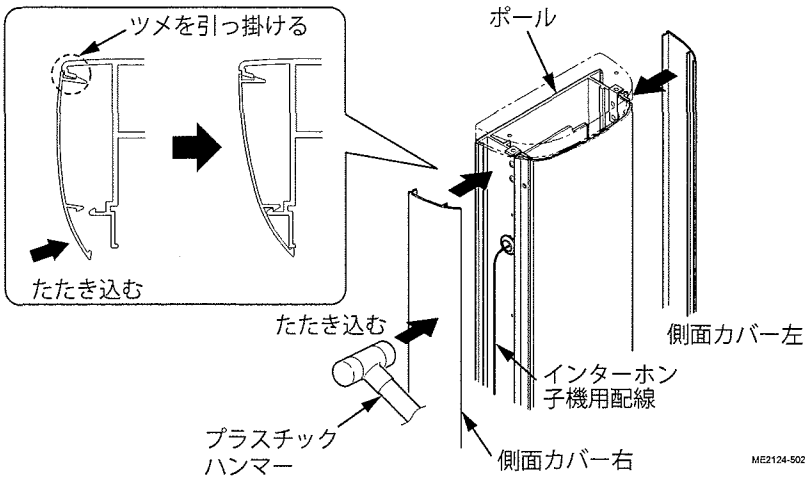


ME2124-501

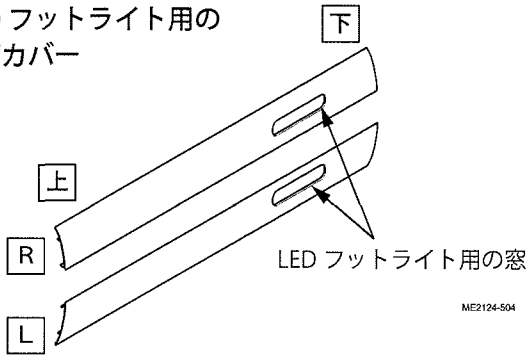
③側面カバーをポールのツメに引っ掛け、プラスチックハンマーなどでたたき込んで取付けてください。

配線をまき込まないように注意してください。

LED フットライト用の側面カバーには L・R があります。LED フットライト用の窓を下にしてください。
※標準仕様の場合、LED フットライトは片側に 1 ヶ所取付ることになっています。反対側の窓は点灯しません。

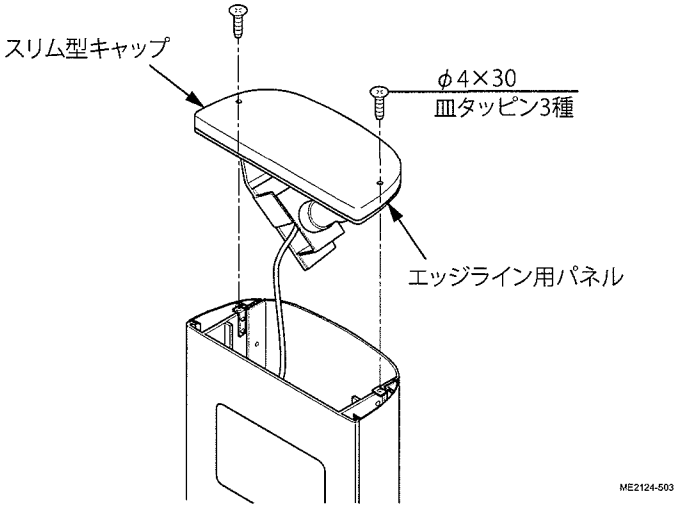


● LED フットライト用の側面カバー



④スリム型キャップをポールに取付けてください。

スリム型エッジライン用パネルには、パッキンがついています。パッキンがつぶれるまで、ビスを締め付けてください。



6 オプションの取付け

6－1 サイン庇の取付け

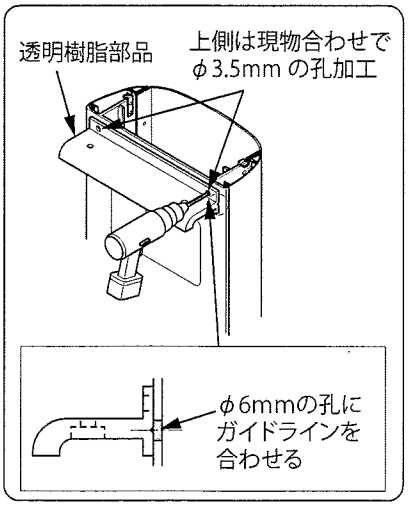
①スリム型キャップをポールから取外してください。

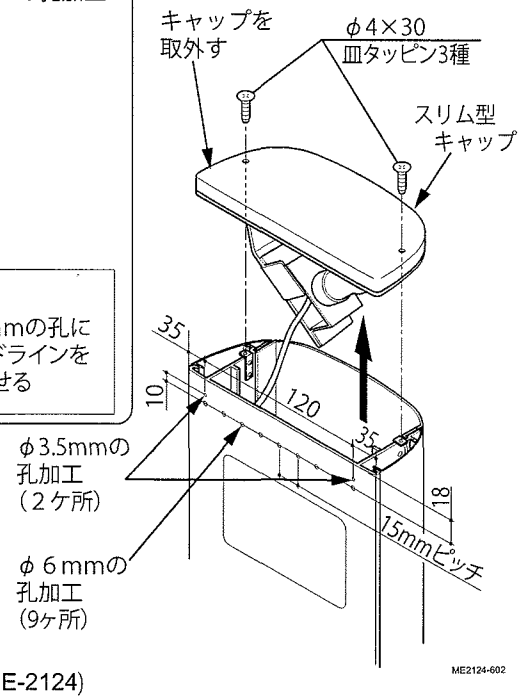
②光線取込み用にφ 6mm の孔を 9 ヶ所あけてください。

照明および配線を傷付けないようにしてください。

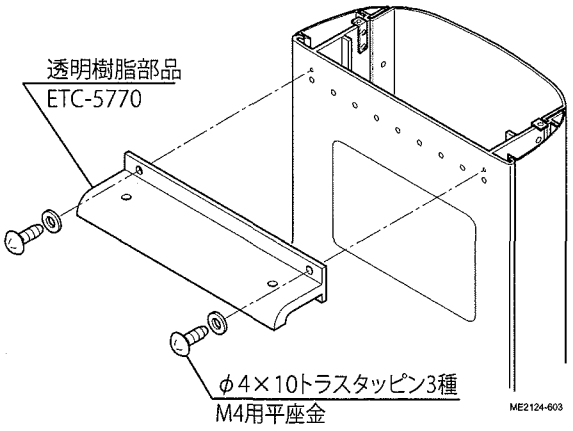
③樹脂部品用にφ 3.5mm の孔を 2 ヶ所あけてください。

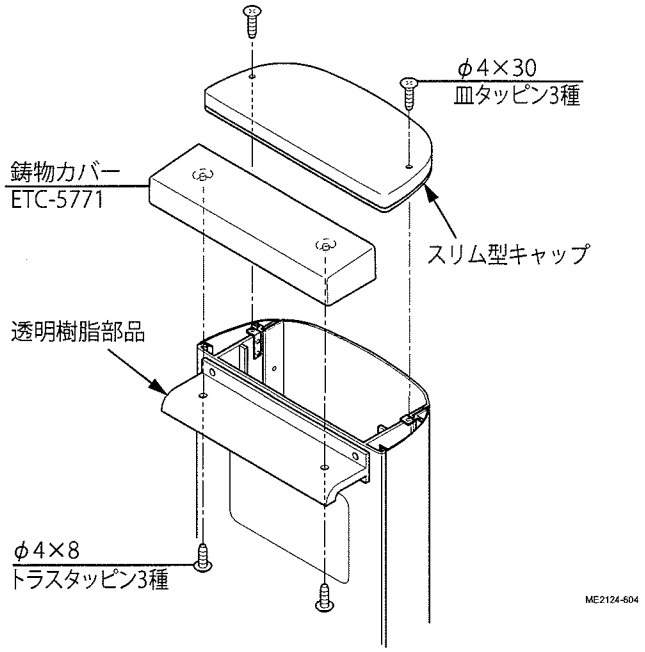
ポールに透明樹脂部品をあてて、現物合わせで孔をあけてください。





④透明樹脂部品をポールに取付けてください。
⑤鋳物カバーを透明樹脂部品に取付けてください。
⑥スリム型キャップを、再びポールに取付けてください。

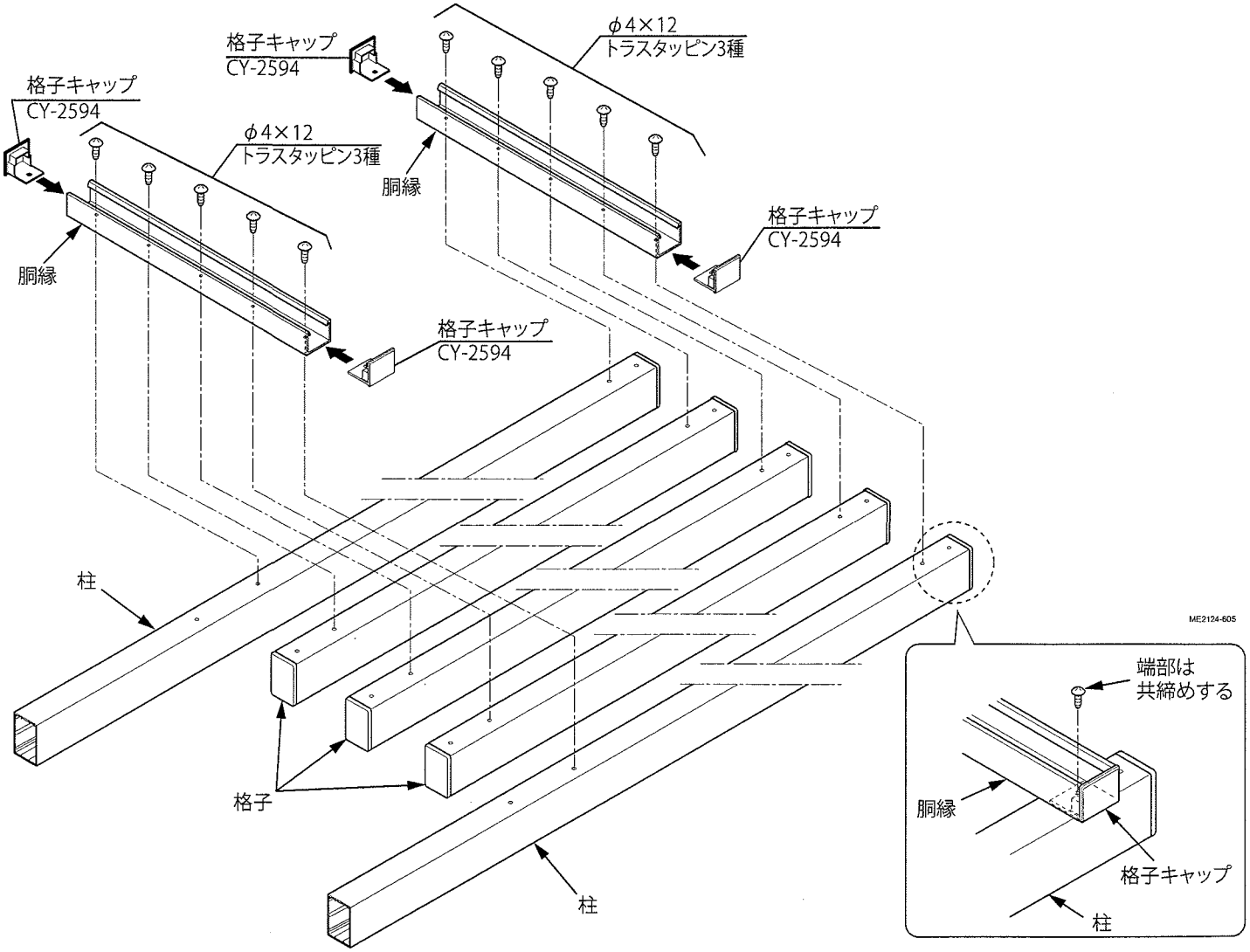




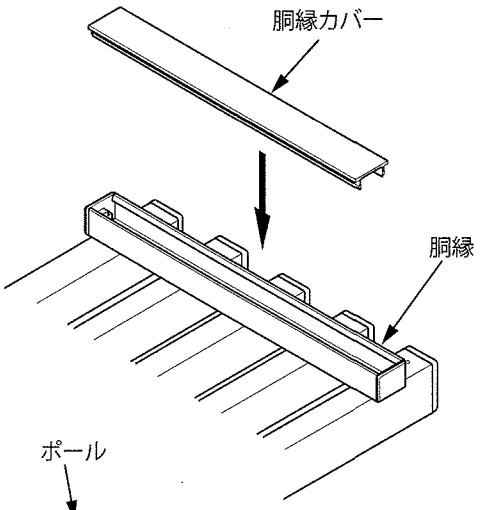
6－2 袖パネルの取付け

①格子キャップを胴縁端部にはめ込んでください。
②胴縁を柱および格子に取付けてください。

端部は胴縁と格子キャップを柱に共締めしてください。



③胴縁カバーを胴縁にはめ込んでください。



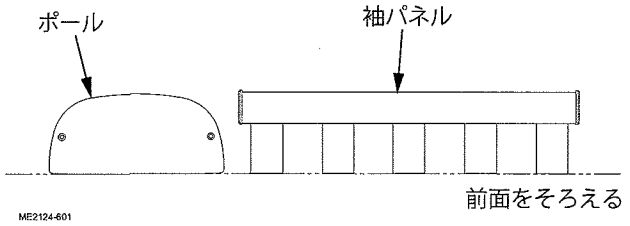
ME2124-607

④組立てた袖パネルをポール横に設置してください。

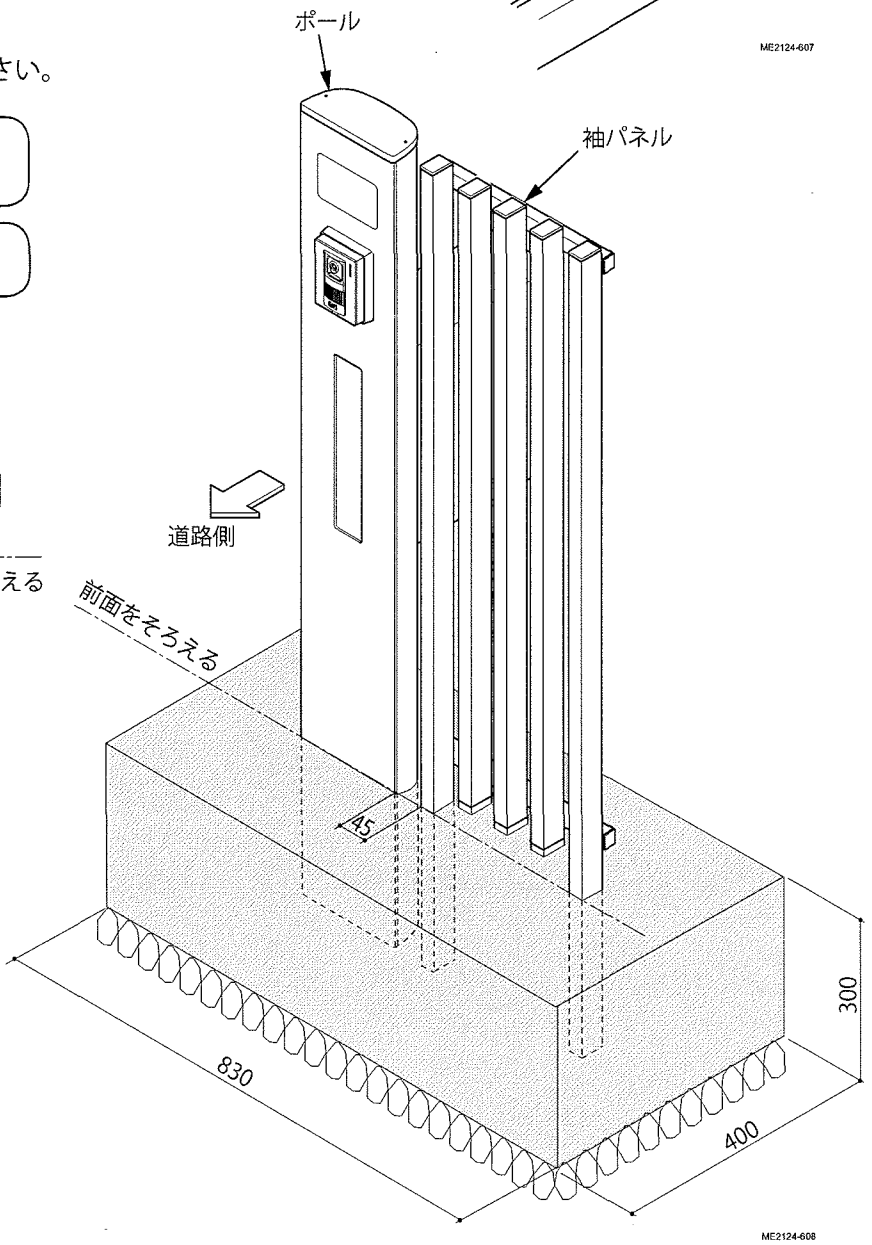
ポールと袖パネルの柱、格子の前面をそろえてください。

詳細は納まり図を参照してください。

●上から見た図



ME2124-601



ME2124-608

■施工工事店様、販売店様へのお願い

●「取扱説明書」に基づき（同梱されているもののみ）商品の使用方法、保守点検方法およびメンテナンス方法を必ず施主様に説明してください。
●この取付説明書は、施工完了後施主様にお渡しください。

施工完了日	年　月　日	
施工工事店	TEL（　　）	-
販売店	TEL（　　）	-

新日軽株式会社

この商品についてのご質問やご相談は下記の窓口にお問い合せください。

お客様相談室

0120-37-2534

新日軽インターネットホームページ
http://www.shinnikkei.co.jp